

小5

◆奈良時代◆

下巻3回

氏名

得点

各4点

図1



図2



1	701年に唐の律令にならって、藤原 ^{ふひと} 不比等らによって定められた法律を（ ）という。		
2	律令政治では、天皇のもとに（ ）官（ ）省の役所が置かれた。	官	省
3	現在では地方の区切りは都道府県や市町村という分け方だが、律令政治では地方は3つに分けられる。大きい順に3つ答えよ。	.	.
4	朝廷は6年ごとに戸籍を作り、それに基づいて人々に田を与え、死ぬと返させた。この法律を（ ）という。		
5	6才以上の男女に与えられる田を（ ）という。		
問6～8の②は記号で答えよ。ア、都 イ、地方の役所			
6	収穫の3%の稲を納める税を①という。またその税は②に納められた。	①	②
7	都で10日労働か、布を納めるかする税を①という。またその税は②に納められた。	①	②
8	地方の特産物を納める税を①という。またその税は②に納められた。	①	②
9	^{だざいふ} 大宰府の指揮のもと、九州沿岸を3年間、兵士として守る軍事制度を何というか。		

10	奈良の①京に都が移されたのは、②年のことである。	①	②
11	奈良の都は、唐の都の()をモデルに造られた。		
12	708年に作られた金属貨幣を何というか。 (図1)		
13	紙の代わりに使われた木の札を何というか。 (図2)		
14	全国各地で仏教を説き、橋や道路などをつくり人々からしたわれた僧は誰か。大仏づくりにも協力している。		
15	聖武天皇は仏教の力で国を治めようと考え、奈良の()寺に大仏を造るよう命じた。		
16	聖武天皇は、全国に()寺と()尼寺を造るように命じた。()内は同じ語句が入る。		
17	「新しく切り開いた土地は永久に自分のものにしてよい」という法律を何というか。		
18	貴族や寺社が、新しく開拓することによって私有した土地を()という。		
19	遣唐使として日本から唐に渡ったが帰国できず「天の原ふりさけみれば春日なる三笠の山にいでし月かも」という歌をよんだ人物は誰か。		
20	「地面にざこ寝をして、食べるものもない。それでも、ムチを持った①が税を出せとさげんでいる」これは②という貴族がよんだ貧窮問答歌である。	①	②
21	唐から日本に来ようとして何度も失敗し、失明しながらも6度目で来日した僧は①だが、その僧が開いた寺院を②寺という。	①	②
22	聖武天皇の頃に栄えた文化で、唐の影響が強い仏教文化を何というか。		
23	歴史書として712年に①、720年には日本書紀が、また国ごとの地理書として②がつくられた。	①	②

24	聖武天皇の日用品などが収められた倉庫を (①)という。この倉庫の建築方法で、三角柱 の木材を組んだつくりを(②)という。	①	②
25	奈良時代の末につくられた、日本最古の歌集は ()である。新元号の「令和」もこの歌集か ら取られた。		

小5

◆奈良時代◆

下巻3回

氏名

満点 とれ太

得点

各4点

図1



図2



1	701年に唐の律令にならって、藤原 ^{ふひと} 不比等らによって定められた法律を（ ）という。	<small>たいほうりつりょう</small> 大宝律令	
2	律令政治では、天皇のもとに（ ）官（ ）省の役所が置かれた。	2	官 8 省
3	現在では地方の区切りは都道府県や市町村という分け方だが、律令政治では地方は3つに分けられる。大きい順に3つ答えよ。	国 ・ 郡 ・ 里	
4	朝廷は6年ごとに戸籍を作り、それに基づいて人々に田を与え、死ぬと返させた。この法律を（ ）という。	<small>はんてんしゅうじゅ</small> 班田収授の法	
5	6才以上の男女に与えられる田を（ ）という。	<small>くぶんてん</small> 口分田	
問6～8の②は記号で答えよ。ア、都 イ、地方の役所			
6	収穫の3%の稲を納める税を①という。またその税は②に納められた。	① <small>そ</small> 租	② イ
7	都で10日労働か、布を納めるかする税を①という。またその税は②に納められた。	① <small>よう</small> 庸	② ア
8	地方の特産物を納める税を①という。またその税は②に納められた。	① <small>ちょう</small> 調	② ア
9	<small>だざいふ</small> 大宰府の指揮のもと、九州沿岸を3年間、兵士として守る軍事制度を何というか。	<small>さきもり</small> 防人	

10	奈良の(①)京に都が移されたのは、(②)年のことである。	① <small>へいじょう</small> 平城	② 710
11	奈良の都は、唐の都の()をモデルに造られた。	長安	
12	708年に作られた金属貨幣を何というか。(図1)	<small>わどうかいちん</small> 和同開珎	
13	紙の代わりに使われた木の札を何というか。(図2)	<small>もっかん</small> 木簡	
14	全国各地で仏教を説き、橋や道路などをつくり人々からしたわれた僧は誰か。大仏づくりにも協力している。	<small>ぎょうき</small> 行基	
15	聖武天皇は仏教の力で国を治めようと考え、奈良の()寺に大仏を造るよう命じた。	東大	
16	聖武天皇は、全国に()寺と()尼寺を造るように命じた。()内は同じ語句が入る。	国分	
17	「新しく切り開いた土地は永久に自分のものにしてよい」という法律を何というか。	<small>こんでんえいねんしざいほう</small> 墾田永年私財法	
18	貴族や寺社が、新しく開拓することによって私有した土地を()という。	<small>しやうえん</small> 荘園	
19	遣唐使として日本から唐に渡ったが帰国できず「天の原ふりさけみれば春日なる三笠の山にいでし月かも」という歌をよんだ人物は誰か。	<small>あべのなかまろ</small> 阿倍仲麻呂	
20	「地面にぞこ寝をして、食べるものもない。それでも、ムチを持った(①)が税を出せとさげんでいる」これは(②)という貴族がよんだ貧窮問答歌である。	① <small>りちょう(さどおさ)</small> 里長	② <small>やまのうえのおくら</small> 山上憶良
21	唐から日本に来ようとして何度も失敗し、失明しながらも6度目で来日した僧は(①)だが、その僧が開いた寺院を(②)寺という。	① <small>がんじん</small> 鑑真	② <small>とうしょうだい</small> 唐招提
22	聖武天皇の頃に栄えた文化で、唐の影響が強い仏教文化を何というか。	<small>てんびやうぶんか</small> 天平文化	
23	歴史書として712年に(①)、720年には日本書紀が、また国ごとの地理書として(②)がつくられた。	① <small>こじき</small> 古事記	② <small>ふどき</small> 風土記

24	<p>聖武天皇の日用品などが収められた倉庫を (①)という。この倉庫の建築方法で、三角柱 の木材を組んだつくりを(②)という。</p>	<p><small>しょうそういん</small> ① 正倉院</p>	<p><small>あぜくらづくり</small> ② 校倉造</p>
25	<p>奈良時代の末につくられた、日本最古の歌集は ()である。新元号の「令和」もこの歌集か ら取られた。</p>	<p><small>まんようしゅう</small> 万葉集</p>	